

大豆だより

第1号

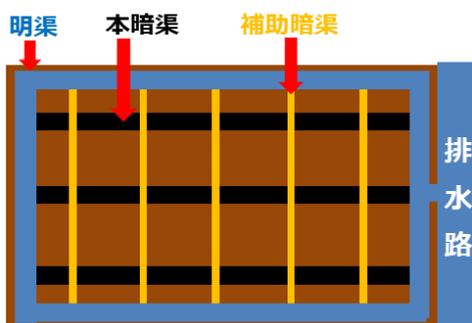
令和6年5月15日発行
西村山農業技術普及課
TEL：0237-86-8287

土づくりと排水対策で準備を万全に！播種適期は5/20～6/10！

圃場準備のポイント

1 排水対策

- ・降雨は地表からの排水するのが基本！明渠は必須です！
- ・明渠の深さは30～40cm、確実に落水口につなぐこと！
- ・水田転換畑は湿害が発生しやすいため、弾丸暗渠やサブソイラなどの補助暗渠を組み合わせましょう！



2 土づくりと施肥

- ・牛ふん堆肥 2～3t/10a などの有機物を施用し、地力を維持しましょう！
- ・土壌 pH を 6.0～6.5 に維持するために、酸度矯正を行いましょ！
※酸度矯正のために、苦土石灰 100kg/10a や炭カル 120kg/10a を施用しましょう。
- ・基肥の目安は、10a 当たりの成分量で窒素 2.5kg、リン酸 7.5kg、カリ 10kg です。

播種・雑草防除のポイント

1 種子の準備・播種量

- ・紫斑病やネキリムシ等の発生を抑えるため、種子消毒を必ず行いましょう！
- ・播種量は、里のほほえみ、秘伝 5kg/10a、シュウリュウ、リュウホウ 4～5kg/10a

2 播種適期

- ・播種適期は、5月20日～6月10日、晩限は6月20日！ 最適な播種深は3cm！
- ・碎土率70%以上(直径1cm以下の土塊の割合)となるように耕うんしましょう。

3 雑草防除

- ・土壌処理剤は、①丁寧な碎土・整地で碎土率を高め、②適度な土壌水分を確保し、③播種直後の適期に散布しましょう！
- ・帰化アサガオ類が見られる圃場では、土壌処理剤を確実に散布し、帰化アサガオ類に効果の高い茎葉処理剤を登録の範囲内で早めに散布しましょう。

帰化アサガオ類の一例



マルバルコウ

マルバアサガオ

STOP 農作業事故！転落・転倒事故を防止しましょう！
農薬は、ラベルをよく確認し適正に使用しましょう！